

令和3年9月22日

関係者各位

医療法人互生会
アクアリハビリテーション病院
病院長 馬場 俊吉

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について

この度、アクアリハビリテーション病院のリハビリテーション職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。感染症対策は取り組んでおりますが、地域の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご心配、ご迷惑をおかけすることとなりましたことを、深くお詫び申し上げます。以降、経緯につきましては、その都度、ご確認ください。

【経緯】

アクアリハビリテーション病院に勤務していますリハビリテーション職員1名が、令和3年8月20日に頭痛症状の訴えがあり、同年8月25日に発症し、8月27日にPCR検査陽性を確認しました。当該職員は、感染対策に則り、常時、マスクを着用し、アルコールでの手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。

【対応】

8月28日に保健所に連絡をいたし助言を受け、適宜対応を行っております。該当職員との濃厚接触が疑われる入院患者、関係しますリハビリ職員、看護師に対してPCR検査などの評価を実施しました。検査結果から全員が陰性でありましたが、今後、継続的にPCR検査などの健康観察を順次行っていきます。外来診療につきましては、8月27日より休診とさせて頂いております。なお、保健所の指導の下、当院には濃厚接触者はなしとのことで、令和3年9月1日(水曜日)より再開させて頂きます。感染拡大防止に向け、より一層の対策に努めていきます。調査及び検査結果は順次確認でき次第報告させて頂きます。皆様には、大変なご迷惑をお掛け致しますが、何卒、ご理解の程宜しくお願い致します。

【その後】

令和3年8月25日に発生しました当該職員のコロナ陽性反応に関し、再度その後の経過を報告致します。当該職員は9月22日付けにて所属部門に復職を致しました。それに際し、これまで保健所のご指導の下、PCR検査を複数回実施し陰性反応が確認され、その後の経過期間を経て再度PCR検査の確認を行った結果陰性確認が確認された次第であり、当該職員の体調も良好しており復職を命じております。尚、当病院にて発生したコロナウイルスに関係する濃厚接触者また感染の疑わしき者につきましては、PCR検査を実施し全て陰性判定であり、その後も病院内においてはコロナの発生はおきておりません。今後とも必要に応じてPCR検査を実施しコロナウイルスの管理体制を強化致します。皆様には、大変なご迷惑をお掛け致しますが、何卒、ご理解の程宜しくお願い致します。